



- *おやつ・雑費として毎回100円頂きます。
- *発熱・体調不良の際は、利用を控えてください。マスクは個人の判断で。入室の際は手指の消毒をお願いします。
- *離乳食のすすめ方、成長発達の相談は、平日の午後または子育て相談日に受けています。前日までに予約電話をしてください。
- *予約電話(直通027-329-5115) 受付時間 PM12:00~15:45
- *子育てひろばの活動(園庭遊び)時間 9:00~16:30 予約必要 支援室遊び PM1:30~3:45 予約必要

ゆった)ほ、こりの時間がだいじだね。

お父さんの有休取得者が増えました。ひろばにもお父さんが一緒に来て赤ちゃんとママを学んだり実践したりしています。慣れない子育てですが、我が子のためにいっしょにがんばっている姿はとてほほえましいです。有休がもたず、お父さんが「取ってよかった。我が子がとてほほえましい。ミルクをやっていると幸せを感じます。仕事や家事の負担が軽減する。お父さんの負担も軽減され、子どもにやさしい環境が実現する。お父さんの負担も軽減され、子どもにやさしい環境が実現する。」と言っていました。お父さんの負担も軽減され、子どもにやさしい環境が実現する。



6月の予定

月	火	水	木	金	土
夏は水あそびが中心です。上下の着がえを3組くらい持ってきてね					
3. 2.3コース けやき公園で あそぼう	4. 1コース けやき公園で あそぼう	5. 園庭支援室 あそび・子育て相談	6. 0才6~8ヶ月 赤ちゃんと体操 ふれあいあそび	7. 0才4~7ヶ月 学習会(母乳食の進め方と成長) ※初・中期	8.
10. 1~3才 水・砂あそび をしよう	11. 1.1M~3才 園外保育「海 噴水広場」 現地集合9:40	12. 園庭支援室 あそび・子育て相談	13. AM 園庭あそび PM 学習会 母乳のしくみに ついて考える	14. 0才9~11ヶ月 水あそびを楽し もう	15.
17. 1.1M~3才 親子リズムを 楽しもう	18. 1コース 七夕の折り染め をしよう(七夕飾り用)	19. 園庭支援室 あそび・子育て相談	20. 0才2~5ヶ月 七夕の折り染め をしよう(七夕飾り用)	21. 0才6~8ヶ月 七夕の折り染め をしよう(七夕飾り用)	22.
24. 2.3コース 七夕の折り染め をしよう(七夕飾り用)	25. 1コース 水・砂あそび をしよう	26. 0才2~5ヶ月 赤ちゃんと体操 ふれあいあそび	27. 0才6~8ヶ月 赤ちゃんと体操 水あそびをしよう	28. 0才9~11ヶ月 七夕の折り染め をしよう(七夕飾り用)	29.

親子でリズムしよう!

6月17日(月)

1~3才対象
今あそび・ピカピカあそび
たのびたあそび
たのびたあそび

お母さんもうさ
やうい股装ふき
てくさいね

ハハイ~3才対象
今あそび・ピカピカあそび
たのびたあそび
たのびたあそび

母乳育児って
午後1:30 必ずかい?

6月7日(金) 初・中期母乳食
要予約先着8組 資料代100円
持ち物:子どもが使えるスプーンと食器

※後期・完結期は秋ごろにします。

和紙で折り紙めをつって飾り
を作ります。とってもきれいです。

折り紙の材料費
(50円)

6/18 け
6/20 2.5才
6/21 0.8ヶ月
6/24 2.才
6/28 9~11ヶ月
お母さんも汚れてもいい股装ふき2枚

ママでOK! ミルクの子もOK!

母乳育児って
午後1:30 必ずかい?

6/13(木) 講師:百海裕子姓
(助産師母乳育児相談所)

講師料と資料代 500円

母乳育児にしたいと思ってても、ミルクにならざる、た。母乳とミルクのちがいはあるの? 母乳のトラブルどうなるの? おいしい母乳、?? 母乳をどうやってあるの?

7月22日(月) 材料費50円

七夕(しやぼん玉)をす。紅色の
大小のしやぼん玉に親子で
大感謝です~!

子どもの
アレルギー「アトピー性皮膚
膚炎」のちがいは?

午後1:30~ 講師:矢島昭彦先生
7/10(土) (前橋協和病院アレルギー科)
講師料と資料代500円

うちの子ってアレルギー? どの病院
に行、たすいの? 食べる物は?
わからなことはない? どの病院
きいてね。

午前の活動は9:30~11:30 (9:45 までに来園を)

7月の予定

- ・年齢別活動は AM9:30~11:30
- ・電話相談 PM1:00~3:00 間です。
- ・来園での相談 年齢別活動時と他随時有り
- ・お弁当タイム(1~3才) AM11:00~12:00 なるべく手作りで。離乳食相談もします。
- ・汚しても良いように着替えを2~3着持参 水やお茶・手拭き又はタオル・夏は帽子。
- ・2.3才児はトイレトレーニングを始めるので 布パンツを3~4枚持って来てください。
- ・保護者も動きやすい服装で。



午後の活動は、毎日園庭または支援室の遊具で自由に遊べます。お子さんから目を離さないでね。

園庭で遊ぶときは、最初に職員室か支援室に声をかけてください。

月	火	水	木	金	土
1. 1~3才 七夕飾りつけ (短冊づくり)	2. 園庭支援室 あそび・子育て相談	3. 0才2~5ヶ月 七夕飾りつけ (短冊づくり)	4. 0才6~8ヶ月 七夕飾りつけ (短冊づくり)	5. 0才9~11ヶ月 七夕飾りつけ (短冊づくり)	6.
8. 1~3才 水・砂あそび をしよう	9. 0才2~5ヶ月 赤ちゃんと体操 ふれあいあそび	10. AM 園庭あそび PM 学習会 アレルギーについて	11. 園庭支援室 あそび・子育て相談	12. 0才9~11ヶ月 水あそびを しよう (10時集合)	13.
15. 祝日	16. 1.1M~3才 園外保育「三時 公園噴水広場」 現地集合	17. 園庭支援室 あそび・子育て相談	18. 0才6~8ヶ月 赤ちゃんと体操 水あそびをしよう	19. 0才9~11ヶ月 水あそびを しよう	20.
22. 1~3才 七夕飾りつけ をしよう(七夕飾り用)	23. 1コース 水・砂あそび をしよう	24. 0才2~5ヶ月 赤ちゃんと体操 ふれあいあそび	25. 園庭支援室 あそび・子育て相談	26. 0才6~8ヶ月 赤ちゃんと体操 水あそびをしよう	27.
29. 園庭あそび	30. 2.3コース 水・砂あそびを しよう	31. 1コース 水・砂あそび をしよう			

だっこをするときは、だっこ紐をつかうもの。と、思っていないですか？！
でも、あかちゃんは気持ちいいのかな...??



『あかちゃんにとって心地よいだっこ』を一緒に考えてみませんか

たかが「だっこ」と言う人もいるかもしれませんが、今、あかちゃんのからだのしくみを知らずに何気なく使っているだっこ紐などで、あかちゃんのからだに変化が起きています。からだがかたい、おっぱいを飲めない、ぐっすり寝てくれない。そんな悩みも、だっこから始まっている可能性が。あかちゃんの体にやさしいだっこを一緒に考えてみましょう。

ふれあう「だっこ」を基本に

最近『新生児から縦だっこできるだっこ紐』と称する商品も出回り、首が座る前のあかちゃんが、危険な体勢でいるのを街中で見るが増えました。だっこ紐を使えば、両手が自由になるし、腕が疲れることも防げますので、3キロ近いあかちゃんのだっこに便利であることは否めません。ただ、あかちゃんの側に立って考えると、股関節が広がった状態で、手足がブラブラし、あかちゃんの首や背骨に頭の重さ(体重の30%)が直接かかり負担になります。また、視界が保護者の胸やだっこ紐でさまたげられた状態で長時間過ごすのは、視機能や脳の発達においても不安があります。同じ姿勢で長時間過ごしたあかちゃんは、降ろされても股関節が閉じにくくなり、ハイハイのとき、膝が広がったままになることも。生まれてからの28日間を『新生児期』と言い、あかちゃんはこの期間、おなかの中からまったく違う環境に生まれ出て、少しずつ慣れていこうとしています。ですから周囲の大人は、ていねいに、ゆっくりとあかちゃんに合わせ『いかがですか？こちいいですか？』と尋ねながら関わってほしいのです。そのためにも、道具を使う前には素手でだっこをし、あかちゃんとのからだを通じた対話をしてほしいと願っています。

首が座っていない時期は、首に大きな負担をかける縦だっこのだっこ紐はおすすめしません。首が座らない子で、だっこ紐を使う必要があるときは、スリングタイプなら子どもが横向きで自然と丸くなっていられます。



道具を使うと育たないもの

幼稚園や小学校で、子どもたちは雑巾がけができない、登り棒に登れないなどという話があります。多くのあかちゃんは誕生後、ずっと道具を使っただっこで過ごすといった、自力で自分のからだを支えられる機会が少ない状況で育てられがちです。最初からだっこひもの安全装置で守られていると、あかちゃん自身はずっと脱力状態で、道具で吊り下げられた状態になります。その結果、筋力の育ちが弱くなり、ハイハイができない、すぐ倒れて受け身がとれず頭を打って重症化するなど、適切なかからの使い方ができない、からだのおかしさとなっていきます。

あかちゃんは生まれてからの約1年間で、手で物をにぎる、寝返りをする、うつぶせて遊ぶ、すりパイや四つパイをする、つかまり立ちをするようになるなど、目まぐるしい発達をとげます。その中で獲得した力をその後活かさない、それが体の使いづらさにもつながります。便利なものが増えて今、子どもが自由に体を使えるように、環境を整えてあげることも必要です。

子どもが正面を向くだっこ紐はいい？

用られている状態は注意です！

縦だっこ紐は、子どもの背中やからだと同じ方向で固定されて、自由に動けないので長時間の使用はおすすめしません。

正面を向くタイプで足がだらんとって、子どものからだがかからず吊られてしまう状態になるのはよくありません。

素手のだっこのいいところ

子どものからだは自由に動くので、からだがかたまり、呼吸も深くなる

体幹がすべたら子どもが大人にしがみつくなど子ども自身でバランス感覚を育むことができる！



最近よく前向きの縦だっこをしているお父さんを見かけます。一見、同じ方向が見られていいのかな...と思うのですが、あかちゃんからすると、ただ前向きに宙吊りにされている状態で、お父さんの声も背中から聞こえてくるので、顔が見えずに不安になります。両手を使う必要のないときは素手でだっこし、スキンシップを楽しんでください。



だっこ紐以外にも...



あかちゃんの体にぴったりの服は、腕や脚が動かしにくくなります。下着のロンパースの上にロンパースを着て、股の所にボタンが重なった状態になっているのも体が動かしにくい。また、下着のロンパースのボタンを留める時に、グイッと引っ張って留めている場合も同様です。少しゆとりのある洋服を選び、腕や脚が自由に動かせるようにすると、あかちゃんも気持ちがいいですよ。

首が据わる前のあかちゃんの基本の抱き方は横抱きです。背中等が硬く、体を反らして横抱きを嫌がって縦抱きになる場合は、首を支えてあかちゃんの頭の重さが背骨にかからないように、だっこする側に寄せた縦抱きにしましょう。



真横になると不安定ですね



園外保育

雨天の時は支援室であそびます
判断のつかない時は9時10分頃にTEL下さい。

6月11日(火)、7月16日(火)
三ツ寺公園噴水広場

現地駐車場 9時40分 集合

